

## 佐賀県医療センター好生館で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	ドーム下小肝癌に対する腹腔鏡手術の有用性に関する多施設共同後ろ向き観察研究		
② 実施予定期間	2020年6月1日(予定)～2022年3月31日		
③ 対象患者	以下の対象期間中に佐賀県医療センター好生館にて根治手術を施行された肝細胞癌患者さん		
④ 対象期間	2010年1月1日～2018年12月31日 (追跡期間：2019年12月31日までの情報を収取します)		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	消化器外科		
⑦ 研究責任者	氏名	北原 賢二	所属 肝胆膵外科
⑧ 使用する情報等	年齢、性別、ウイルス(HBV/HCV/nonBC)、肝機能検査、腫瘍マーカー、手術術式、切除標本の病理所見などを使います。		
⑨ 研究の概要	ドーム下小肝癌に対する腹腔鏡手術の有用性に関して、佐賀県医療センター好生館をはじめ、九州肝臓外科研究会の共同研究機関のデータを用いて検証します。情報を山口大学に集約化し、現行のガイドライン推奨適応とドーム下小肝癌において、腹腔鏡群と開腹群の短期成績を比較検討します。また、腹腔鏡群におけるガイドライン推奨適応とドーム下小肝癌の短期成績も比較します。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年7月9日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	本研究で得られた知的財産権の帰属先は九州肝臓外科研究会です。		
⑮ 研究の資金源	本研究は山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学の奨学寄附金を使っています。		
⑯ 利益相反	研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益の衝突」は存在しません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	佐賀県医療センター好生館 三好 篤		
	電話	0952-24-2171	FAX 0092-29-9390

別添

研究組織

研究代表者：

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 永野 浩昭

研究参加施設と研究責任者

鹿児島大学 飯野 聡

福岡大学 石井 文規

佐賀大学 井手 貴雄

大分大学 岩下 幸雄

大分県立病院 宇都宮 徹

江口 晋 長崎大学 移植・消化器外科

北九州市立八幡病院 消化器・肝臓病センター 岡本 好司

久留米大学 奥田 康司

佐賀県医療センター好生館 北原 賢二

長崎医療センター 黒木 保

鹿児島厚生連病院 迫田 雅彦

琉球大学 高槻 光寿

国立病院機構 九州医療センター 高見 裕子

宮崎大学 七島 篤志

山口大学 永野 浩昭

福岡徳洲会病院 乗富 智明

熊本大学 日比 泰造

山鹿市民医療センター 別府 透

熊本大学大学院 山下 洋市

九州大学大学院 吉住 朋晴